



盛多 勝美 議員 … 2 件の一般質問

ひらふ地区を訪れる観光客への対応

町長：多くの外国人観光客にとって日本文化に触れることができる貴重な場にしたい

盛多

① ひらふ地区への観光客の入り込数は、② ひらふ地区にくる観光客を中心市街地と呼び込む対策。

③ ナイト号の本数減、最終便の運行時間の変更状況は。また、タクシー事情と今後の対応は。

④ 観光客への対応は。

町長

① 平成25年11月から今年の1月末までの延べ宿泊数、日本人と外国人を合わせて、27万8883人、前年度同時期の比較で137%の伸びとなっている。

② 昨年4月の検討会議では、ナイト号が中心市街地にもたらす経済効果及び来シーズンの運行について協議を行っている。

③ ナイト号の運行は、従前からナイト号の運行委託している仁木町のバス会社から、さきに本州の高速道路で発生した運転手の過労からと思われる道路側壁への追突死亡事故を受け、運転手のルールが徹底されたこと、また、全道的にドライバー不足などの状況からナイト号の運行が難しいとの

申し出があったことから、俱知安駅発が21時30分スキーマ着が21時48分とした。

ナイト号及びタクシーについて、よりよい運行のあり方を今後、行政と観光協会をはじめとする関係機関において十分に議論をしていく。

④ 現在、ウインターシーズンには、多くの外国人の方が来訪している。一方、グリーンシーズン

には、多くの日本人観光客の方が来訪している。世界に多くのリゾート地がある中で、多くの方々が俱知安、ニセコを選んでいただいているということも地元の皆さんにも再認識してもらいたい。

観光客の方々に対し、街をあげて温かい「おもてなし」をするように、関係機関・団体へ呼びかけをしていく。



増便が望まれるくっちゃんナイト号

農業委員会の役割と業務

盛多

① 本町の農地利用集積の実績、また法人化について。

② 遊休農地の件数、面積と所有者に対する指導などは。

③ 人・農地プラン作成のかかわり評価。農地中間管理機構による農地の集積、集約化活動にどうかかわるのか。

④ 新規就農者への農地の斡旋と受け入れについての現状と将来展望。

⑤ 農業委員会活動の目標と達成状況。

農林委員会

平成25年度は、3月の総会で農地利用集積案件が7件ほど予定している、50件近くになる。法人については、25年度で17法人である。

② 平成25年度は、耕作放棄地14件、圃場件数38、面積3374aが対象となった。

耕作されていない農地の所有者全員に文書で改善を求めている。今後とも農地パトロールを実施し

て耕作放棄地の解消を目指す。

③ 現在は、かかわりをもっていないが、今後、地域における話し合いの場に積極的に関与し、農地の情報等の提供を行う。平成26年度から始まる農地中間管理機構について、規程が定まった段階で、組織の具体的な対応方針が示されると思われるので、それに基づいて関わっていく。

④ 農地利用集積を行っていることから、対象農地の周辺の認定農業者を優先的に進めている。

さらに農地法3条による本町の下限面積2haの農地の権利取得がされなければ、3条の許可を受けられない。農地中間管理機構で取り扱う農地が、新規就農者でも受け手となるよう現在、整備が進められている。

⑤ 毎年、3月の総会で活動計画案を作成、5月の総会で決定する。

前年度の点検評価結果及び目標及びその達成に向けた活動計画を国に報告している。



笠原 啓仁 議員 … 4 件の一般質問

「子どもの貧困対策」 子育て支援とあわせてしっかりと

町長：手厚い保育サービスを通じ保護者の就労しやすい環境の整備、教育格差を生まない支援などを検討

笠原

今年1月17日、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行となった。この法律は親から子への「貧困の連鎖」を断ち切ることを目的として制定された。本町においても、新たな「子ども・子育て支援」の諸施策と併せて子どもの貧困対策は大切な取り組みと言える。法の施行に伴う本町としての取り組みは。

町長

本町としては児童福祉施設の整備、待機児童を作らない、手厚い保育サービスを行うと考えている。これらの取り組みは、子どもを産み育てる保護者の就労支援になる。それが生活水準を整えることとなり、貧困率をわずかでも低くすることになる。また、進学不安を含めて、教育格差を生まない切れ目のない支援を教育委員会と連携を密にしながら進めていく。

教育長

本町では学校教育法に基づく施策として経済的理由によって

就学施策として困難と認められる児童生徒に対し就学援助事業を行っている。また、独自の施策として奨学金の給付も行っている。今後、国や道からの通知を踏まえ福祉課など関係課と連携しつつ教育支援策を検討していきたい。

「生活困窮者支援」 制度の概要と町の 取り組みは

笠原

昨年12月に「生活困窮者自立支援法」が成立した。生活保護受給者が年々増加するなか、生活困窮者の自立支援に向けたさまざまな事業を行うとしている。以下の点はどうか。

町長

①この制度を構築した目的は、生活保護受給者が非常に増大する中、保護受給に至る前段で早期に支援を行い生活困窮状態からの早期脱却を図ることにある。

「住環境整備」 まちづくりの重要 課題

笠原

①「他市町村に比べて知安のアパートの家賃は高い」という声をよく聞くが、町としての認識は。

②本町における今後の住環境整備に向けた基礎データを確保するという意味からも、価格を含めた実態調査を行うべきと思うが、どうか。

③わが町で生活したいという人たち（特に若年層）に「住」を確保すること、いろいろな波及効果がでてくると思う。今後のまちづくりの重要施策として住環境整備を位置付けるべきと思うが、どうか。

町長

①札幌などの大都市では高い、中間安いのなどいろいろ選べるが、田舎ではあまり選べないという気がする。そういうことが高いという言葉に置き換えられているのかと思う。

②・③住環境整備については、少子化の進行を踏まえて将来の担い手を確保することにより、町の活力維持を図る上で重要になると考えている。平成23年・32年までの知安町住生活基本計画を策定し、重点施策を実施してきた。27年度は計画見直しとなっているので若年層の住環境整備に関してアンケート調査を含めて検討していきたい。住居確保による波及効果はたくさん出てくるので、この件に関しては真剣に取

りかけたい。
「内申書制度」
概要と運用は

笠原

同制度の功罪や是非を考える上で、以下の点について把握する必要がある。説明を。

教育長

①道立高校の入学資格者選抜をする際の資料の一つが内申書で、そこに記載される内申点は、学校教育法施行規則に定められる指導要録に基づく3年間の成績。

②北海道では学力検査の成績、面接等の結果、個人調査書、内申書の資料を総合的に評価して入学者を決定している。

③かつては記載内容をめぐって裁判にもなったが、現在では生徒の優れている点や調書を積極的に評価するものとして厳正な取り扱いのもと、作成されていると考えている。



竹内 ①当初は道路法に基づくと考えていたものを地方自治法による受益者分担金に変わった理由はどこにあるか。

②受益者分担金は町の仕事でなければその対象とはならない。ＣＩＤのような町内会の仕事をあたかも町の仕事であるように作り上げようとしている。このような事業でも地方自治法の受益者分担金として認められるか。

③町の事業としてＣＩＤ受益者分担金の対象となる事業の内容は。

④ＣＩＤ受益者分担金の総事業費はいくらになるか。

⑤ＣＩＤ受益者分担金の支払い期間は何年くらいを想定しているか。

町長 ①道路法を前提とした認識だったが、改めて北海道開発小樽建設管理部に確認したところ、道路法に基づくものではないということがわかった。

②地域活動が地方自治法に基づく分担金の対象となるのかについては、法

を歪曲して運用すること
はあり得ない。地元検討
会で想定されている事業
が法と整合するかどうか
さらなる検討の熟度を高
めていきたい。

③一つは地域環境維持に
関するもの、二つ目に街
路防犯灯の維持管理、三
つ目に災害等非常時に備
えたネットワークの構築
などが上がっている。

④B I D・C I Dを兼務することになるが、事務局運営費を除いて年間約400万円程度が推定されている。

⑤地元の検討としては制度を継続するかどうかに関しても5年ごとに対象者による投票において可否を決めたいとの考えのようだった。

空き家対策とコンドミニアム

竹内 空き家対策の集大成として「空き家

条例」案ができた。この条例で大体のことは解決できると思うが、コンドミニアムの廃墟化対策は十分なのかという点が気になる。

十和田観音像の廃墟化

対策もすんなりとはいかなかった。コンドミニアムが共同所有であることから責任意識が希薄で、その結果、廃墟化せざるを得ないと思う。その場合、町が代執行することになるが、その費用を所有者がスムーズに支払うのかどうか気になる。今回の空き家対策ではコンドミニアムの廃墟化対策はどう考えているか。

町長

町長 コンドミニアム等の区分所有権は建物の区分所有等に関する法律の適用を受ける。これは区分所有法やマンション法とも呼ばれている。区分所有建築物も「空き家条例」対象ではあるが十分、対応可能な整備がなされているので区分所有法による適切な管理が進められているものと考えている。

竹富町教科書問題

竹内

竹内 ①教科書一本化の理由について＝小

法で決められているが、その理由についてどう考えるか。

②教科書一本化をしない
場合の措置についてⅡ一
本化に応じない市町村教
育委員会に対しては教科
書の無償化は取り消され
るが、その他法律上の措
置はあるのか。

③地方自治法による是正
要求についてⅡ国からの
是正要求に対し竹富町教
育委員会は従わないこと
が予想される。その場合
さらなる国からの措置は
考えられるか。

教育長

教育長 ①採択地区内の教員による教科書の共同研究や教員研修を可能とし、多くの教員による調査研究に基づく綿密な採択や迅速かつ確実な供給などの面で利点があるなどの理由があげられている。

②有償化以外の法的措置としては、市町村事務に對する国の関与として地方自治法に基づく教科書の変更を求める是正要求がなされる。

③竹富町が合理的理由もなく長期にわたり是正要

求に従わない場合には、
不作為と見なされさらに
国の関与がとられるもの
と思う。

「アンネの日記」
破損事件

竹内 ①事件の概要とその意味について

②文部科学省の対応と本町の教育としての対応について。

教育長

教育長 ①本年2月下旬、東京都内の3市38の図書館で「アンネの日記」関連書籍300冊が破られ、その被害は公立図書館にとどまらず、書店にまで被害が拡大している。

②先般、文科省生涯学習課、政策局社会教育課より被害拡大防止を図る観点から注意喚起を促す通知があつた。

本町においては破損等の状況はないことを確認した。今後、公民館図書室、絵本館ともに被害がないよう定期的に確認を行っていきたい。



磯田 龍一 議員 … 2 件の一般質問

工事の早期発注が課題

町長：最良の状況で工事完了ができるよう進める

磯田

地域の活性化とともに雇用の維持確保に資する公共事業の役割は、本町の経済基盤を支える大きな振興策として予算化実施されている。

昨今、全国的に公共工事の入札不調が相次いだ。これらの原因に資材の高騰、技術者・人材の不足が背景にあると言われている。

本町においても、昨年の寒別橋橋梁修繕工事に伴い、工事契約の変更という事態が起こった。積雪寒冷地という特殊な条件も重なり、工事の施工には大きなリスクを伴うが、過去に類例のない今回の教訓からも、工事の早期発注が課題であり、設計業務の迅速化を図らなければならない。

町長の見解は。

町長

労務費や資材の高騰により、道内でも入札者がいなかったり発注者と入札参加者の価格が折り合わず不調不落が頻繁に新聞等で報道されている。

本町においても、昨年4月から12月の入札執行

状況をみると、工事及び業務委託182件、その中で10%18件が不落で随意契約になっている。

このような今日の背景を踏まえ、平成26年度については、国の予算成立も早く見込まれることから、補助金・交付金等による公共工事をはじめ、町単独工事を早期に発注



工事契約の変更により半分完成の寒別橋

し、最良の状況で工事完了ができるよう進める。

磯田

積雪寒冷地という条件をきちんと踏まえて、せっかくなので、せつかくやってもらう工事がいい出来であるように、また業者にも経済効果があるよう配慮をしっかりとしてもらいたい。

教育の課題と使命

磯田

価値観の多様化とともに生き方の不安が時代の閉塞感を生みだし、若い世代の刹那主義や犯罪の素地を生み出している。

一方、逆境にあっても希望に燃えて必死に前向きに生きる若者も多いうる。ここに教育の果たす重要な役割、使命が明確に示されていると考える。以下の課題に対し、教育現場の責任者としてどう考えるか、教育長の見解を伺う。

- ① いじめ、不登校の遠因。
- ② 生きる力と学力の定義。
- ③ 個性と集団の整合性。

教育長

① いじめの原因としては、人間関係スキルの未熟さ、協調性や思いやりの欠如、過剰な競争意識によるものなどがあ、また、親の過保護・過干渉、核家族化や少子化の進行により、他者と触れ合う機会が減少していることなどがある。

不登校の原因としては情緒的な混乱、友人や教師との関係などがあり、いじめの場合と同様に現代社会の課題が複雑に子ども達の心に影響しているとされている。

本町の子ども達についても、仲間外れや無視、悪口を言うなど、協調性や相手を思いやる気持ちの欠如、対人関係の未熟さなどが原因と思われる。いじめが報告されている。② みずから学び、みずから考える力の確かな学力であり、他人を思いやる心や感動する心の豊かな人間性、たくましく生きるための健康な体でありこれらをバランスよく身につけさせることが学校教育の目標である。

社会生活を営む人間と

磯田 30年・50年先を見据えた教育界全体の課題としてとり進んでみたい。

教育長

自己実現を目指す自立した人間の育成・豊かな心を健やかに育てるような人間の育成・個性という意味での創造性に富んだ人間の育成が重要なポイントの思いで、日々教育行政を行っていく。

しての資質や能力を育むためには、教科指導ばかりでなく、総合的な学習など学校教育全般にわたる子ども達を育んでいく必要があると考えている。③ 教育は人づくりと言われている。子ども達が周囲と協力し合いながら自分の夢を持って、その夢に向かい進むことができるよう、さまざまな教育活動の中で子ども達を育てていきたいと考えている。